

4千年前の船や籠を見に行こう！

東村山市下宅部（しもやけべ）遺跡出土遺物（国の重要文化財）の見学会 24/11/8



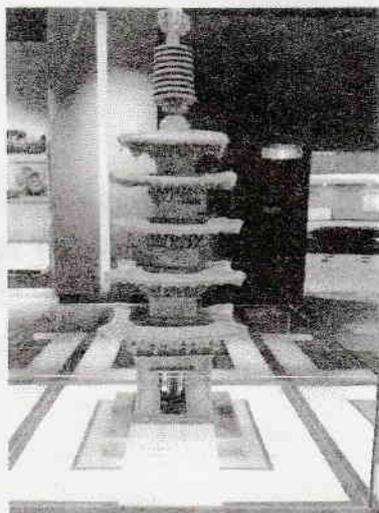
東村山駅西口集合。

参加者12名（西田館長含む）

出発する前、後藤会長の手作り資料を見ながら、説明を受けました。

天気にも恵まれ、風もなく、見学会日和でした。

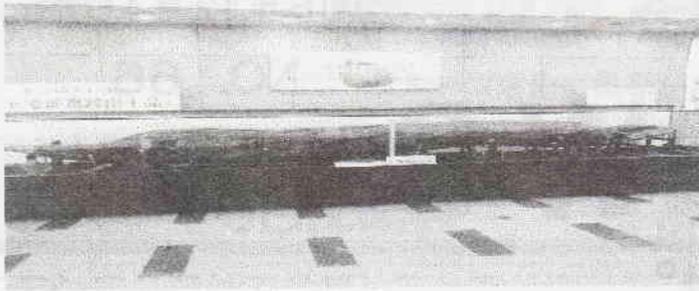
東村山ふるさと歴史館前
とても立派な建物です。



瓦塔（レプリカ）

仏教文化が日本に入っていたことを示す奈良時代のもので、昭和初期にバラバラの状態で見つかりました。

実物は現在東京国立博物館にあります。上宅部遺跡の調査で部品が足りなかった屋根の一部が見つかりました。ふるさと歴史館の瓦塔は国立博物館のものを型どりのものですが、たいけんの里にはこの屋根の一部の実物が展示されています。

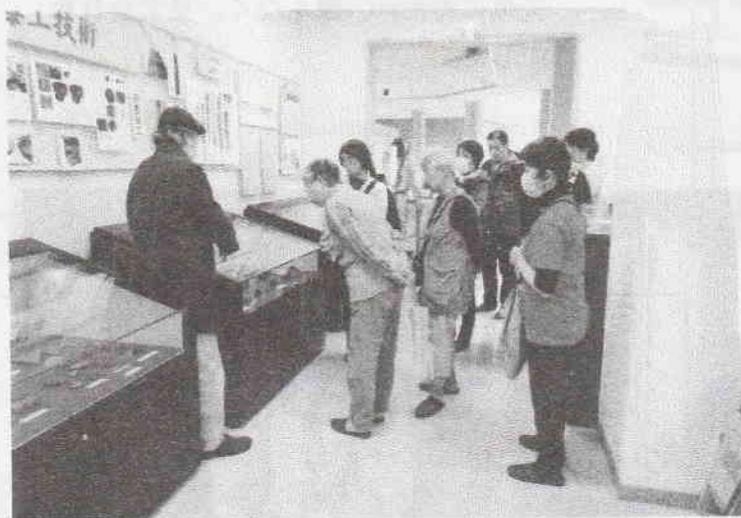


八国山たいけんの里の前
 体験学習施設で、自然観察・土器作り
 など、体験できます。
 こちらも、立派な建物です。



丸木船末製品

3500年位前の物で、地下3メートルで発見。
 樺の木、発見時約1.6トン。



学芸員・千葉氏のガイド付きで見学。
 ていねいで、わかりやすい説明でした。
 漆を使った物・櫛・装飾品・籠・土偶など
 いろいろな種類が、展示されてます。



竹籠
 (レプリカ)



発見の森

遺跡から出土した植物遺体や木製品をもとに
 縄文時代の植生を中心に再現した森。
 どんぐりの実が、残っていました。



見学後にアンケートを実施しましたので、結果をお知らせします。

- ① 現代に生きる私達より、優れたところもある先人たちの知恵をかいま見るとともに、触れた思いもしました。
- ② 縄文時代の人々の生活のあとが残っていることが、すごいと思いました。
木が残っていることもすごいし、木の実のあとや、猪の骨などの出土もあり、貴重な展示が見られて勉強になりました。
- ③ 現場で実物を見せていただき、とても勉強になりました。
この機会をつくってくださった方々に、感謝します。
古代人の生きている生活の息吹を、感じられました。
- ④ 古代の人々の暮らしを学ぶ機会が身近にあったとは。
苦手な分野でしたが、楽しんで学びました。孫と来る機会があれば、よりたいです。
- ⑤ 『竹細工』が、見たかった。大変勉強になった。
4000年の籠、ヒゴ作り、良かった。竿竹をたたいてヒゴを作る方法とは。
今度、竿竹で作ってみたい。
- ⑥ 歴史の勉強は、久しぶり。
何気なく来ていた菖蒲園に来てみて、古代人の暮らしぶりが、いかに自然の植物をたいせつにしていたか、そして、川・山を利用して、生き続けることのたいせつさを知りました。
- ⑦ 生きる、生き続けるということが、進化していくことなのかもしれないと、思いました。
どんな道具を使ったのか・どのような工程で作りあげたのか、漆にかぶれなかったのか、などなど、想像しました。
土偶の展示を見た時に、人が宇宙人にしか見えず、古代の宇宙人を思い出しました。

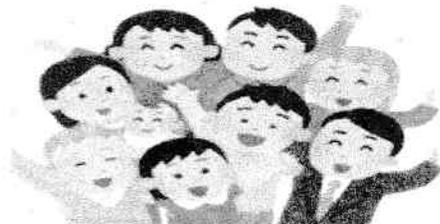
以上です。

(アンケート用紙に記入された通りに掲載しています)



『利用連絡会に未加入団体の皆さんへ』

利用者連絡会に加入して、他のグループの人達との交流や、意見交換をしてみませんか。
様々な活動に参加して意見を出し合い、よりよい公民館を目指しましょう！
みなさんの加入を、お待ちしております！！



利用連加入団体のご紹介

グループ活動に興味がある方は、上北台公民館にお問合わせください

うどん楽会

【活動日】月4回 木曜日
【時間】午前9時～午後5時
【会費】年額 6,000円

《活動紹介》手打ちうどん・手打ちそば
手打ちうどん、手打ちそばを、月4回～
5回行っています。
年齢層 40歳～80歳くらい。
各自、自由に楽しんでいます。



福島の子ども保養プロジェクト

【活動日】 不定期
【時間】 未定
【会費】 無し

《活動紹介》2011.3月11日の福島原発事故以降、福島の放射能が高い地域に住む子どもたちが、少しでものびのびと外遊びできるように、保養ツアーを、毎年開催しています。講演会などで広める活動もしています。



オレンジングの会

【活動日】①第4土曜日（カフェ活動）
②第2金曜日（幹事会活動）
【時間】①午前10時～11時45分
②午後14時～16時

【カフェ参加費】 100円

《活動紹介》認知症の人や介護者の方、専門職地域住民が交流を図る「オレンジカフェ・ひがしやまと」の運営を月1回、その他、高齢期に関することや認知症に対する理解と関心を深めるための「公開講座」を開催しています。



ともにクラス会

【活動日】 第3木曜日
【時間】 午前10時～12時
【会費】 無し

《活動紹介》多様性の時代の人権問題を弱者の視点で学習

私たちの回りには、外国籍の人々や、LGBT、障害を抱えた人々が多くいます。そして古い価値観の社会の中で疎外されています。多文化共生時代の少数派の人々の実態を、学習会や見学会を通して学びあうグループです。

